

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけ変更 に伴う各種対策の方針(5月8日以降)について

新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月8日に感染症法上の位置づけが5類へ変更となり、行政による感染対策の内容が大きく見直される。

沖縄県としては、国の対応方針等(※)を踏まえ、県民の生命と健康を守りながら、平時の社会を取り戻すため、特に医療体制の確保や高齢者等への医療提供体制に力点をおいた当面の感染症対策をまとめた。

(※)

- 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更等に関する対応方針について(令和5年1月27日新型コロナウイルス感染症対策本部決定)
- 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更に伴う医療提供体制及び公費支援の見直し等について(令和5年3月10日新型コロナウイルス感染症対策本部決定)



相談関係

自宅療養者の体調悪化時の相談機能を発熱コールセンターに統合し、引き続き、幅広い相談体制を確保する。

【継続項目】

- 発熱コールセンター 098-866-2129 《当面9月まで継続》
(発熱相談、外来対応医療機関案内、後遺症相談、自宅療養者の健康相談等)
- #8000 (こども医療電話相談事業) ※既存事業 《継続》
- 旅行者専用相談センター沖縄(TACO) 098-840-1677 《当面9月まで継続》

【終了項目】

- 陽性者フォローアップシステム 098-894-8291 《5月7日受付終了》
- 新型コロナワクチン専門相談・県広域会場予約センター 《3月末終了》
(ワクチンに関する自動音声案内：098-894-8410)



検査(PCR・抗原検査キット)関係

必要な行政検査や新たな変異株の監視は継続する。無料検査は廃止するが、各圏域で希望者が受検可能な体制構築を調整する。

【継続項目】

- ゲノムサーベイランス(新たな変異株等の発生を監視)
- 必要な行政検査 →後述【施設支援関係】参照

【終了項目】

- 接触者PCR検査センター 《5月7日実施終了》 ※3月24日受付分をもって休止中
- RADECO(その他、抗原検査キットの緊急配布) 《4月末受付終了》
- 濃厚接触者となった医療従事者に対する検査 《5月7日実施終了》
- 一般無料検査 《5月7日実施終了》 ※各圏域における民間検査所の継続を調整
※上記4つは市販の抗原検査キットの活用を促進する。
- 保険診療検査の公費負担 《5月7日実施終了》
- 沖縄県陽性者登録センター 《5月7日受付終了》
- 沖縄県内空港等におけるPCR等検査 《5月7日実施終了》

 療養関係

国の方針を踏まえ終了となる取組がある一方、自宅療養者の体調悪化時の相談機能を発熱コールセンターに統合し、引き続き、相談体制を確保する。

【継続項目】

- 〔再掲〕発熱コールセンター 098-866-2129 《当面9月まで継続》
(発熱相談、外来対応医療機関案内、後遺症相談、自宅療養者の健康相談等)

【終了項目】

- 自宅療養者のプッシュ型の健康観察 《5月7日取組終了》
- 〔再掲〕陽性者フォローアップシステム 098-894-8291 《5月7日受付終了》
※上記は発熱コールセンターで対応していく。
- ホテル療養 《5月7日受入終了》
※医療ひっ迫を防ぐための高年齢者の療養に係る方策について検討中。
- 配食 《5月7日提供終了》
- パルスオキシメーター貸与 《5月7日提供終了》
- 在宅医療支援 《5月7日取組終了》



医療提供体制

行政による入院調整から、医療機関間による調整に移行し、幅広い医療機関による県内の医療提供体制を構築する。

【新規・継続項目】

- ☆幅広い医療機関で受診ができる体制構築・啓発への取組を展開 《新規》
- 受入病床の確保（移行計画の策定を準備中）《当面9月まで継続》
 - ※診療報酬の見直しに連動した病床確保料等の見直し
- 感染対策のための設備整備の支援 《当面継続》

【終了項目】

- （コロナ本部による）入院調整 《5月7日調整終了》
 - ※「移行計画」に基づき医療機関間で連携を図る。
- 入院待機ステーション 《5月7日受入終了》
- 搬送 《5月7日実施終了》

※上記3つは医療機関や救急搬送のひっ迫等が起これば、臨時的に必要な取組を実施する。



施設支援関係

施設内療養体制の構築を支援するとともに、平時における感染対策指導により施設の対応力向上を図る。

【継続項目】 ※支援の方法を見直しつつ、**これまでの取組を継続**

○行政検査

- ・ 高齢者施設等従事者の定期検査
- ・ 施設内で陽性者が発生した場合の周囲の者への検査

○感染症専門家等人材派遣

- ※ 施設や保健所からの要請に基づき、専門家や支援グループ看護師を派遣
- ※ 人員不足施設の看護師派遣はコーディネート事業を除いて見直し

○施設内療養体制への支援

- ※ 医療支援について、必要に応じて施設からかかりつけ医や地域の往診医につなげる体制構築に向けた取組を強化する。
- ※ かかり増し経費、職員の確保等に向けた支援

○平時の感染対策指導を強化



ワクチン接種関係

実施主体の市町村と連携し、ワクチン接種を促進するとともに、ワクチンに関する相談等に対応する。

【継続項目】

- 沖縄県新型コロナウイルスワクチン専門相談コールセンター 《当面継続》
(ワクチン副反応相談等)
- 市町村による接種業務の支援 《継続》

【終了項目】

- 沖縄県広域ワクチン接種センター 常設 《2月終了済》
- 商業施設等への出向き接種 《3月終了》
- 〔再掲〕 ワクチンに関する自動音声案内 (098-894-8410) 《3月末終了》



自主的な感染対策に円滑に移行できるよう、定点化に応じた情報発信を行うほか、本部廃止後、新型コロナに係る対応を検討する場を設置する。

【継続項目】

- 医療費の公費支援 《9月まで一部実施》
- 発生動向 《5月8日より発生届出から定点把握へ移行》
- R I C C Aによるコロナ関係の情報発信 《当面継続》
- 県ホームページ特設サイト 《5月までトップページで継続》
→6月以降は発信情報を整理した上でトップページから移動して継続
- 感染症対策専門家会議 必要に応じて開催 《当面継続》

【終了項目】

- 沖縄県コロナ対策本部、沖縄県対処方針 《5月7日廃止》
※感染状況の変化や新たな変異株の発生等に対応できるよう体制を検討する。
- 飲食店等の感染防止対策認証制度 《5月7日終了》
- イベントの開催制限（感染防止安全計画等） 《5月7日終了》
- 療養証明書の発行 《5月7日終了》 ※5月7日までの発生届出対象者のみ継続